

4 か月 齢 の 乳 用 子 牛 に お け る 地 方 病 性 牛 白 血 病

(EBL) の 発 生 事 例 : 長 野 県 飯 田 家 保 松 澤 直 樹

4 か月 齢 乳 用 雌 子 牛 (ホ ル ス タ イ ン 種) に お い て 全 身 の 体 表 リ ン パ 節 の 腫 脹 、 白 血 球 数 24 万 個 / μ l 、 リ ン パ 球 割 合 94% 、 異 型 リ ン パ 球 の 出 現 を 確 認 し た た め 、 2018 年 5 月 に 病 性 鑑 定 を 実 施 。 各 リ ン パ 節 と 脾 臓 が 腫 大 。 B 細 胞 の 腫 瘍 性 増 殖 を 確 認 す る と と も に 血 液 、 脾 臓 、 リ ン パ 節 及 び 心 臓 か ら 牛 白 血 病 ウ イ ル ス (BLV) 特 異 的 遺 伝 子 を 検 出 。 こ れ ら の こ と か ら EBL と 診 断 。 本 症 例 は 、 近 年 の 県 内 で の 最 若 齢 発 生 で あ っ た 。 若 齢 発 生 の 要 因 分 析 の た め 、 当 該 農 場 牛 の 血 清 抗 体 検 査 及 び 持 続 性 リ ン パ 球 増 多 症 (PL) 判 定 、 BLV 遺 伝 子 型 別 検 査 を 実 施 。 抗 体 陽 性 率 は 全 体 で 70% (60 頭 / 86 頭) 、 6 か 月 齢 以 上 の 育 成 牛 で 25% (3 頭 / 12 頭) 。 抗 体 陽 性 牛 の 内 PL 牛 の 割 合 は 49% (27 頭 / 55 頭) 。 BLV 遺 伝 子 型 別 で は 本 牛 、 母 牛 及 び 抗 体 陽 性 牛 は I 型 が 100% (8 頭 / 8 頭) 。 当 該 農 場 で は 本 症 例 も 含 め 8 年 間 で 4 頭 EBL 発 生 。 BLV 抗 体 陽 性 率 、 PL 牛 の 割 合 か ら 、 早 期 の ウ イ ル ス 暴 露 等 が 若 齢 発 生 の 一 要 因 と 考 え ら れ た 。